

[艦船] グワデン

GWADEN

データ	
艦籍番号	
級	グワジン級
所属	ジオン公国軍デラーズ・フリート
艦長	エギーユ・デラーズ
搭載機体	試作型リック・ドム（エギーユ・デラーズ専用機）
参考資料	ガンダムクロニクル 0083

内容

■ガンダムクロニクル 0083

（誤植多し、文面は修正済み）

デラーズ紛争においてデラーズ・フリートの旗艦として運用されたグワジン級大型戦艦。
他の艦と比べ 1.5 倍の大きさを有しており、そこに設けられた人工重力区画に謁見の間を備えている。

このことからギレン・ザビ総帥の乗艦として建造されたという見方もある。

グワデンは一年戦争最終決戦であるア・バオア・クー攻防戦後、その姿を隠し、U.C.0083 年、デラーズ宣言と共に再び地球連邦軍の前に現れた。

連邦軍艦隊を相手に戦闘を繰り返す中、シーマ・ガラハウの裏切りにより、ブリッジを占拠され、最期はシーマの駆るガーベラ・テトラのビーム・マシンガンによって撃沈される。

備考

■ FLOW SHEET

グワジンーグワデンーグワダン